

100億宣言



創業時(マネキン製作風景レプリカ)

- 本社所在地：岐阜県瑞穂市野田新田4045
- 事業概要：空間ブランディング事業全般
(建設業・製造業・レンタル業・倉庫業)
- 常時使用する従業員：161名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：39億円
(2026年1月期)
- 法人番号：9200001010226
- Web：https://www.pearl-idea.co.jp/

株式会社パールイデア (製造・建設・倉庫業)

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 社長
後藤 慎之介

空間のブランド価値を共創し、多様な文化社会の実現に貢献する

2026年に創業70周年を迎えた弊社はマネキン事業を祖業として、岐阜のアパレル問屋街とともに成長しました。量販店の全国展開を契機に小売店舗様への販促資材供給パートナーとして事業拡大。現在ではグローバルに展開するアパレルブランドへも供給網を広げています。マネキン業にとどまらず、販促ツール・店舗デザイン設計、施工までも一貫して手掛けております。オフィスやショールーム、医療施設など幅広い空間ディスプレイ分野へと新たな領域へ挑戦を続けております。創業以来大切にしている「大家族主義」の精神を継承し、社員一人ひとりの物心両面の幸福を実現できるよう取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に創業80周年と売上高100億を実現目標。以下の数値、それに伴う行動を実施する 2027年40億 → 2036年100億
(10カ年成長率)

- ・レンタル125% 成長 → 新規顧客開拓とシーズン入れ替え提案
- ・販売 260% 成長 → 新規商品開発 営業人員増員
- ・工事 250% 成長 → アパレル業界以外への新規参入
- ・倉庫(新規)900% 成長 → グローバル企業様とのSDGsへの取組

課題

小売、アパレル等のリアル店舗数の減少。一方改装やポップアップ展開などの拡大に対応する体制の構築

- ・人材や職人不足の現状に対する労働力の安定確保や施工体制の強化
- ・旺盛な関東市場の需要に対して、流通機能の機動力不足
- ・マネキンの安定供給におけるサプライチェーンの再構築
- ・原価高騰や人材不足、競合他社との競争激化等、収益率の安定確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

課題解決が売上高100億円に向けた最短距離

- ・人的資本投資を積極化し、各種制度更新や採用強化策などを実施
- ・千葉県に位置する既存の関東デポ流通センターについて増設
- ・海外生産拠点の開発と分散、国内生産体制の整備を実施し、内製技術を高める。
- ・原価高騰に対して、付加価値の減少は避けた価格設定を実施。他社とは差別化されたダントツな商品開発を実施する

実施体制

売上高100億円に向けた垣根のない横断的プロジェクトチームの発足と進捗管理体制の構築

- ・年間賃上げ上昇率105%を軸とした年度計画 (総務 財務担当)
- ・関東デポ大型投資に対する事業計画と推進 (物流担当をリーダー)
- ・中国だけに頼らない第3国への進出、(中国での成功事例の水平展開)
- ・差別化できる生産のために、新規製造機械 ロボットの導入 (市場調査チーム再編成)

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです